

NEWS RELEASE

•HAKUHODO•

博報堂 広報室

2025年2月6日

博報堂とDAZN、AIを活用しスポーツ観戦時の感情を可視化するスコアを開発
—2025年鹿島アントラーズで最も感情スコアが高かった試合は5/11川崎フロンターレ戦—

株式会社博報堂（本社：東京都港区、代表取締役社長：名倉健司、以下「博報堂」）と、スポーツ・チャンネル「DAZN（ダゾーン）」を運営する DAZN Japan Investment 合同会社（本社：東京都港区、CEO：笹本裕、以下「DAZN」）は、AI活用によりスポーツ観戦時の感情を可視化する独自のスポーツ感情スコアを開発しました。第一弾として、2025明治安田J1リーグ優勝の鹿島アントラーズの同年全38試合（対象：明治安田J1リーグ）のスポーツ感情スコアを算出しました。



博報堂とDAZNは2025年5月に戦略的提携契約を締結、AIを活用しスポーツ観戦時の感情可視化により生活者に新たな視聴体験を届けることを目指すとともに、感情を起点にした広告クリエイティブ創出に向けて取り組んできました。

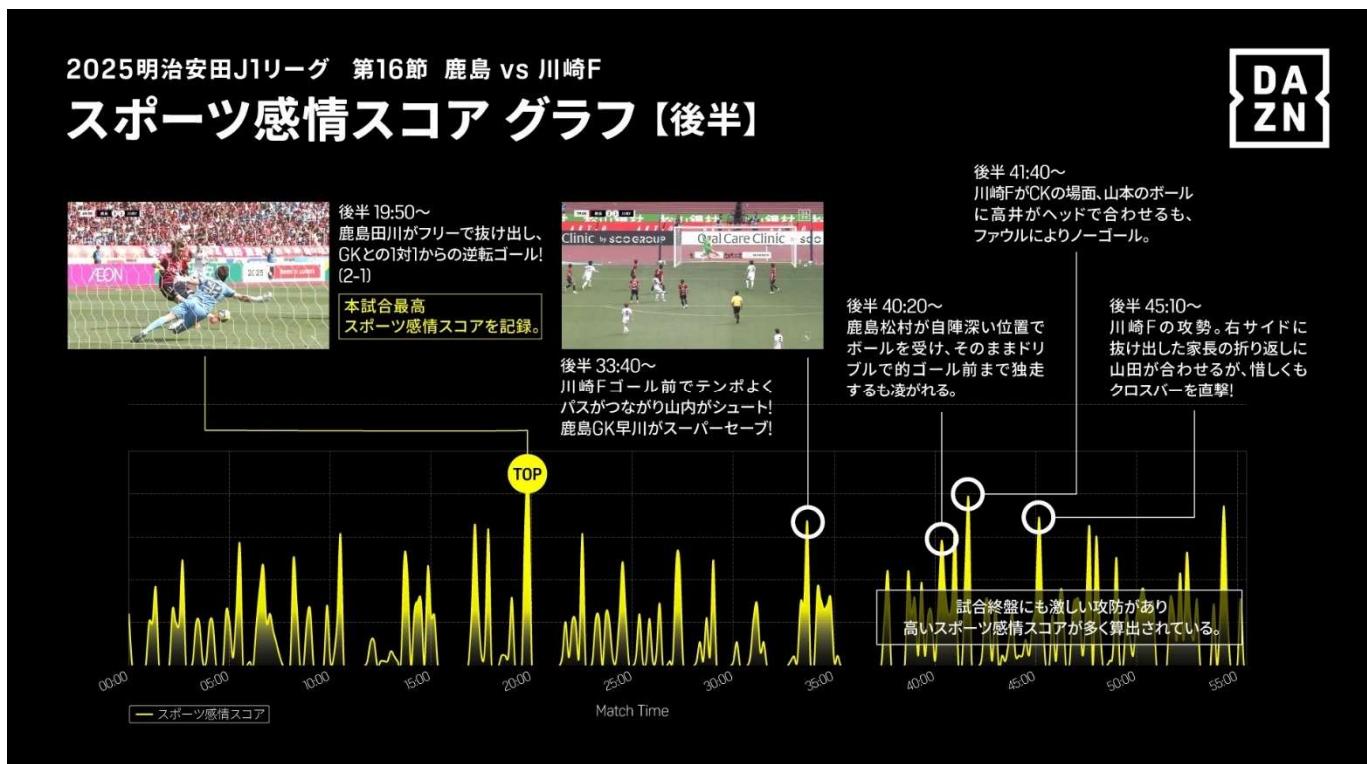
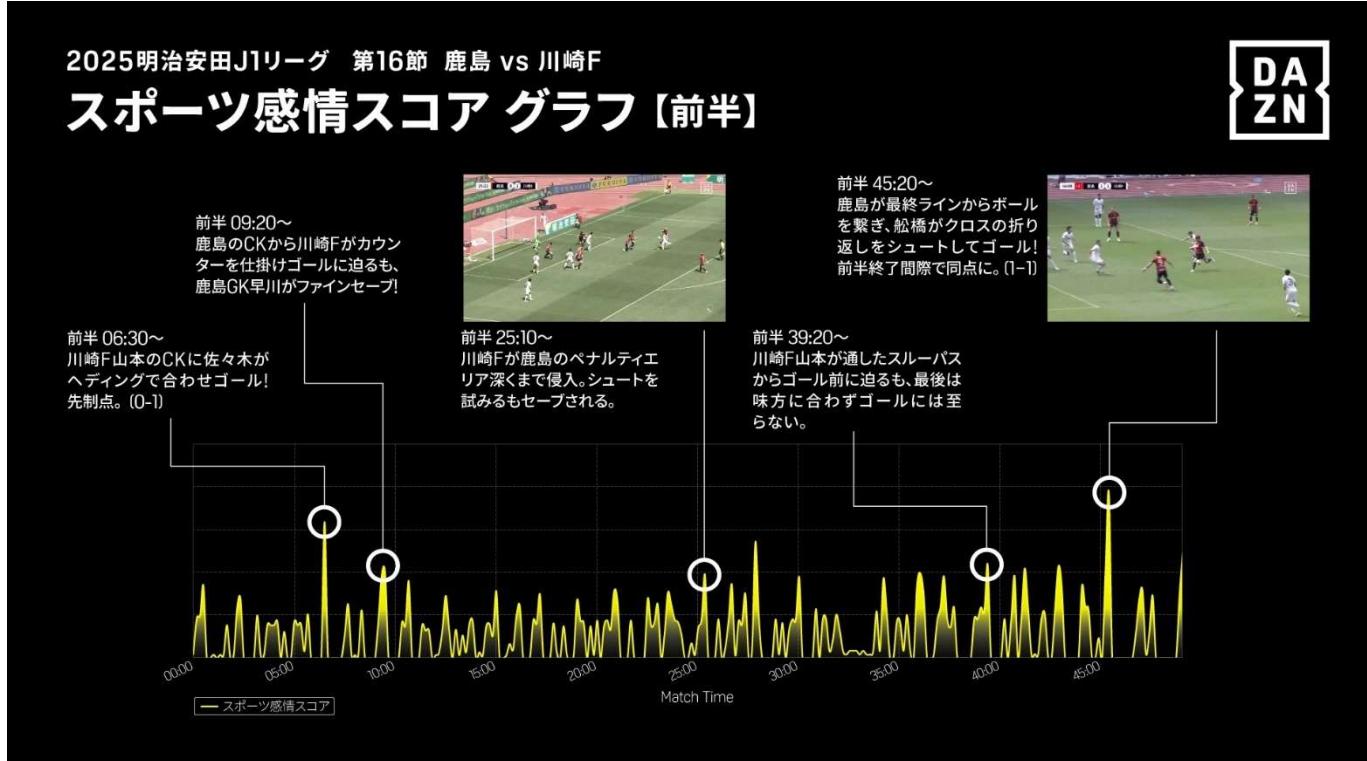
このたび開発したスポーツ感情スコアは、試合に関するあらゆるデータを活用し、AIを用いた独自のアルゴリズムにより、一試合単位で視聴者の感情を定量的に算出するものです。具体的には、試合映像、音声、スタッツデータ※をもとに、単純な勝敗や得点シーンだけでなく、試合展開のドラマ性や、ゴールまでの距離や一対一の局面といった細かなプレー内容、映像から解析されるスタジアムでの歓声などの様々なデータをかけ合わせます。勝敗を分ける緊迫した局面で、感情を揺さぶるようなプレーが生まれるほどスコアが高くなるのが特徴で、サッカーFANDOM全体の視聴者の心の動きを数値化します。

※博報堂のグループ会社であるデータスタジアム株式会社が独自に集計した、選手名、アクション名、プレー位置等のデータ

今回は第一弾として、2025明治安田J1リーグ優勝の鹿島アントラーズ全38試合（対象：明治安田J1リーグ）のスポーツ感情スコアを算出。その結果、5月11日に国立競技場で行われた川崎フロンターレ戦が「390.0」と、最も高いスコアとなりました。最高スコアの要因は、国立競技場という特別な会場で選手

のパフォーマンスが高められたこともあり、両チームともにカウンターの切れ味が鋭く、素早い試合展開の中で他の試合に比べて多くのシュートが発生したことが挙げられます。さらに、試合後半の鹿島アントラーズによるビッグセーブなど、守備の好プレーもスコアを底上げしました。また、瞬間最高スコアを記録したのは、鹿島・田川選手がフリーで抜け出し、GKとの1対1を制した劇的な逆転ゴールの瞬間でした。

<5/11 川崎フロンターレ戦 スポーツ感情スコアの推移>



スポーツ感情スコア測定によって、試合展開により変化する視聴者の感情に合わせて最適な商品の広告・広告表現を出し分けるなど、企業のマーケティングに活用していきます。

博報堂と DAZN は今後も、スポーツファンの感情と深くつながることで、メディア・コンテンツホルダー・広告主に新たな価値を創造するとともに、生活者のスポーツ視聴体験価値の向上を目指してまいります。

■DAZN Japan CEO 笹本裕コメント

「スポーツ感情スコアは、これまで存在していない新たなスポーツ観戦の指標とするべく開発をいたしました。DAZN では近年、熱狂を生み出すこと、そしてその感情に沿った広告開発に力を入れております。将来的には、感情や熱狂を数値化することで、そこに適した広告やクリエイティブをマッチさせていきたいと考えております。そうすることで、企業やブランドが、試合の中の様々なモーメントでお客様の熱い気持ちに寄り添うことが可能になります。視聴するお客様にとっても、スポーツ感情スコアは視聴率などとは別の、試合の熱量や興奮量を可視化する客観的な指標として活用いただけると考えております。この新たな指標が、全く新しい視聴体験を生み出し、日本のスポーツをさらに盛り上げていくきっかけになることを期待しています。」

■2025年 鹿島アントラーズ スポーツ感情スコア TOP5 試合

節	HOME	AWAY	試合内容詳細	結果	合計スコア
16	鹿島アントラーズ	川崎フロンターレ	「鹿島国立」は、魂の総力戦! 船橋、田川のゴールで川崎Fに2-1の逆転勝利!	2-1	390.0
27	アルビレックス新潟	鹿島アントラーズ	レオセアラの決勝弾! 新潟との激闘を2-1で制す。	1-2	370.3
1	湘南ベルマーレ	鹿島アントラーズ	2025シーズン開幕は、湘南に0-1と悔しい敗戦。	1-0	344.9
23	川崎フロンターレ	鹿島アントラーズ	レオセアラの先制点も、1-2と川崎Fに逆転負け。	2-1	341.1
33	鹿島アントラーズ	ガンバ大阪	G大阪との激闘は、スコアレスドロー。ホームで勝ち点1を分け合う。	0-0	328.7

全 38 試合のスポーツ感情スコアはこちら→<https://bit.ly/3NLtvap>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 大野・戸田 koho.mail@hakuhodo.co.jp